

用紙のセット

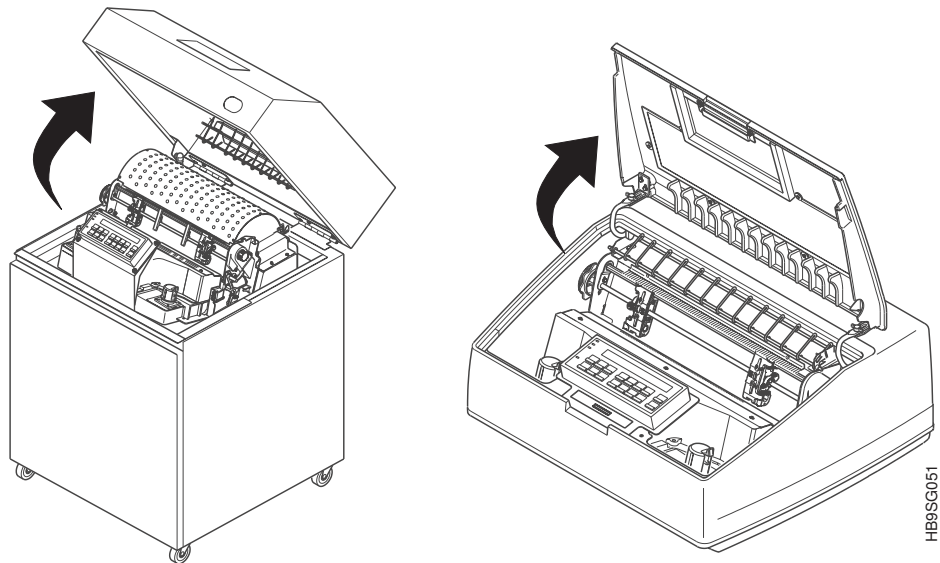


図48. プリンター・カバーを開く

1. プリンター・カバーを開きます。

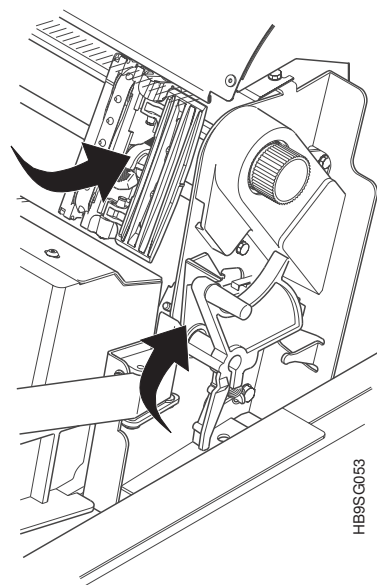


図49. 用紙厚レバー

2. 用紙厚レバーをいっぱいを持ち上げます。
3. トラクター・ドアを開きます。

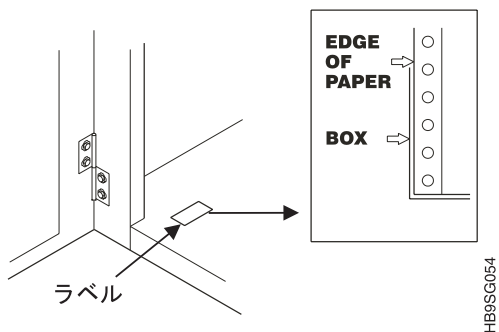
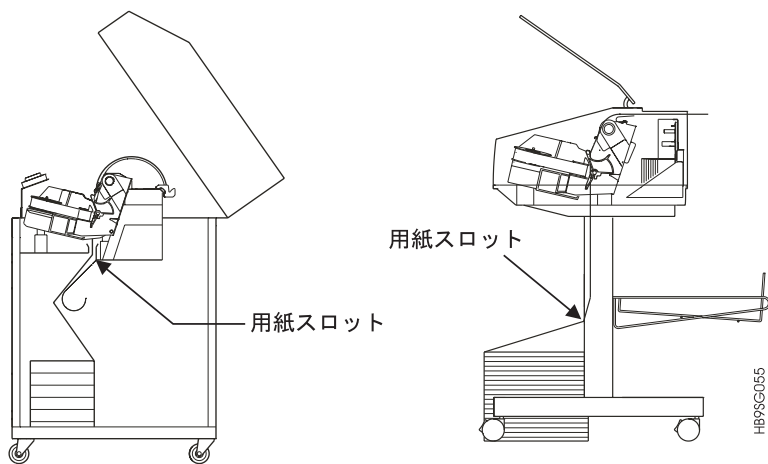


図 50. 用紙サプライ・ラベルの位置 (キャビネット・モデルのみ)

4. 用紙サプライを用意します。

キャビネット・モデル:

- a. プリンター・キャビネットの前部ドアを開きます。
- b. 用紙サプライをプリンターの内側で、キャビネットのフロアの上に置きます。
- c. 用紙サプライをプリンターのフロアにある前部ラベルとそろえます。
- d. 用紙が箱から自由に引き出されるようにします。



キャビネット・モデル

脚柱モデル

図 51. 用紙の送り

脚柱モデル:

- a. 用紙サプライをプリンターの前のフロアの上に置くか、オプションの用紙棚 (取り付けられている場合) の上に置きます。
 - b. 用紙が箱から自由に引き出されるようにします。
5. 用紙を用紙スロットを通して上へ送ります。

注: 必ず、用紙が 2 つのワイヤー・ガイドの間を送られるようにしてください。

図 51 に示されている用紙経路ガイドが付いているのは、6400-i20 プリンター・モデルのみです。

6. 片手で用紙を定位置に保持し (用紙スロットを通し、用紙が滑り落ちないようにするため)、もう一方の手で用紙を上から引き上げます。
7. リボン・マスク (銀色の金属片で透明のプラスチック・エッジ・プロテクターが付いている) の上方と背面で用紙を引きます。シャトル・カバー上のリボン経路図を参照してください。

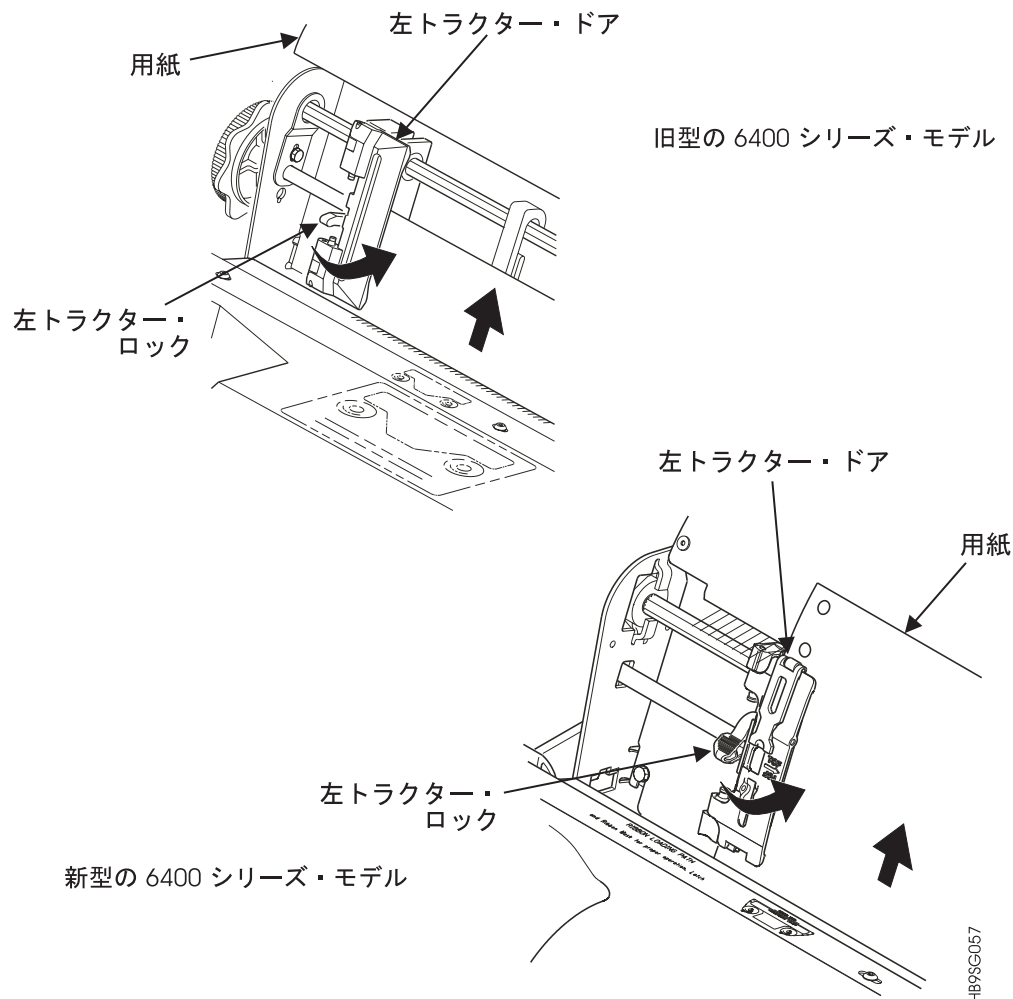


図 52. 左トラクター

8. 用紙を左トラクター・スプロケットの上にセットします。
9. 左トラクター・ドアを閉じます。

重要: プラテンの上に印刷することにより生じるプリンターへの損傷を避けるため、左トラクター・ドアの端は必ず用紙スケール上の数字「1」とそろえてください。

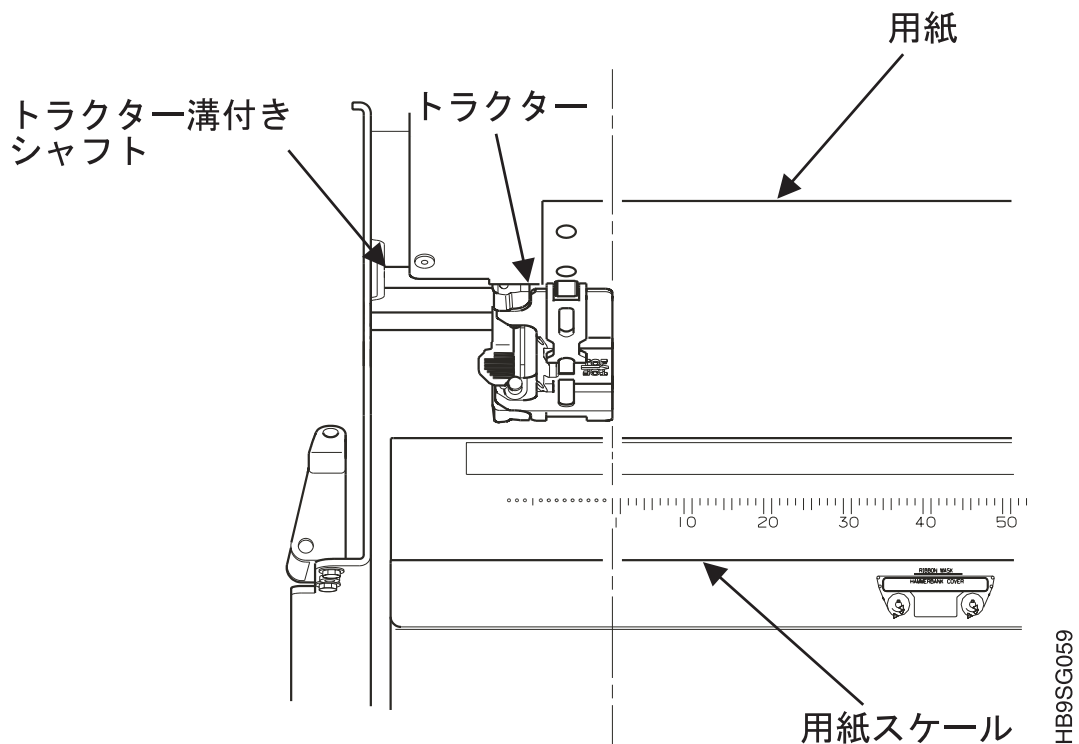


図 53. 用紙スケールのガイドとしての使用

10. 調整が必要な場合は、次のようにします。
 - a. 左トラクターをアンロックします。
 - b. トラクターをスライドさせて、用紙スケールの「1」という数字のすぐ左側に移動して固定します。このスケールは、桁を数えるのにも使用することができます。

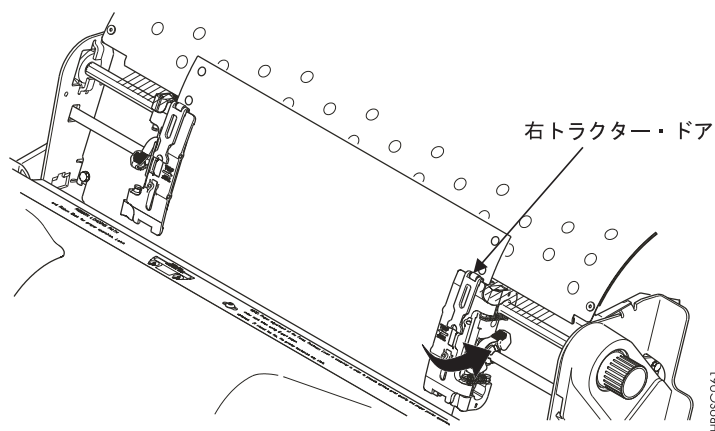


図 54. 用紙の右トラクター・スプロケットへのセット

11. 右トラクターをアンロックします。
12. 用紙を右トラクター・スプロケットの上にセットします。
13. トラクター・ドアを閉じます。

14. 1 枚目の用紙の先端をトラクターの溝付きシャフトと平行にします。用紙の位置がずれている場合は、トラクター・スプロケットに用紙をセットし直して、用紙の端を溝付きシャフトと平行にします。
15. 右トラクターをスライドさせて、用紙のたるみを取り除き、用紙の幅を調整します。
16. トラクターをロックします。

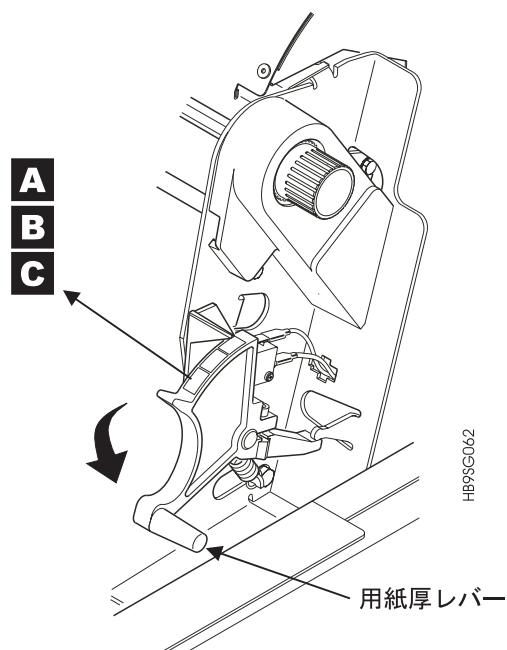


図 55. 用紙厚レバー

17. 垂直位置ノブを回し、用紙を上用の紙ガイド・アセンブリーへと送ります。
18. 用紙厚レバーを下に降ろして、用紙厚に合わせてセットします。(A - B - C のスケールは、1、3、および 6 パートの用紙厚にほぼ対応します。)

注: 用紙厚レバーをきつくセットし過ぎないようにしてください。過度の摩擦は紙詰まり、リボン詰まり (リボンの損傷につながる)、インク汚れ、あるいは不ぞろいな印刷を生じる可能性があります。

19. 「STOP」を押して、ディスプレイの「LOAD PAPER」障害メッセージを消します。
20. FORM FEED キーを数回押して、用紙がトラクターを通り、用紙ガイド・アセンブリーを通して送られることを確かめます。用紙を十分に送り、用紙が正しく積み重なることを確認します。
21. プリンター・カバーを閉じます。
22. キャビネット・ドアを閉じます。
23. 「START」を押して、プリンターをオンライン・モードにして印刷を再開します。

注: パワー用紙スタッカー付きのキャビネット・モデルの場合は、次のパワー用紙スタッカー・オプションに進んでください。その他のすべてのキャビネット・モデルについては、58 ページの『用紙の上端のセット』に進んでください。

パワー用紙スタッカー・オプション

ここでは、オプションのパワー用紙スタッカーをセットアップして使用方法を説明します。パワー・スタッカーは、用紙をプリンターから用紙スタッカーへと機械的に誘導します。

パワー用紙スタッカー・コンポーネントの位置

パワー用紙スタッカーを操作する前に、次の図に示されるコンポーネントの名前と位置を覚えておいてください。

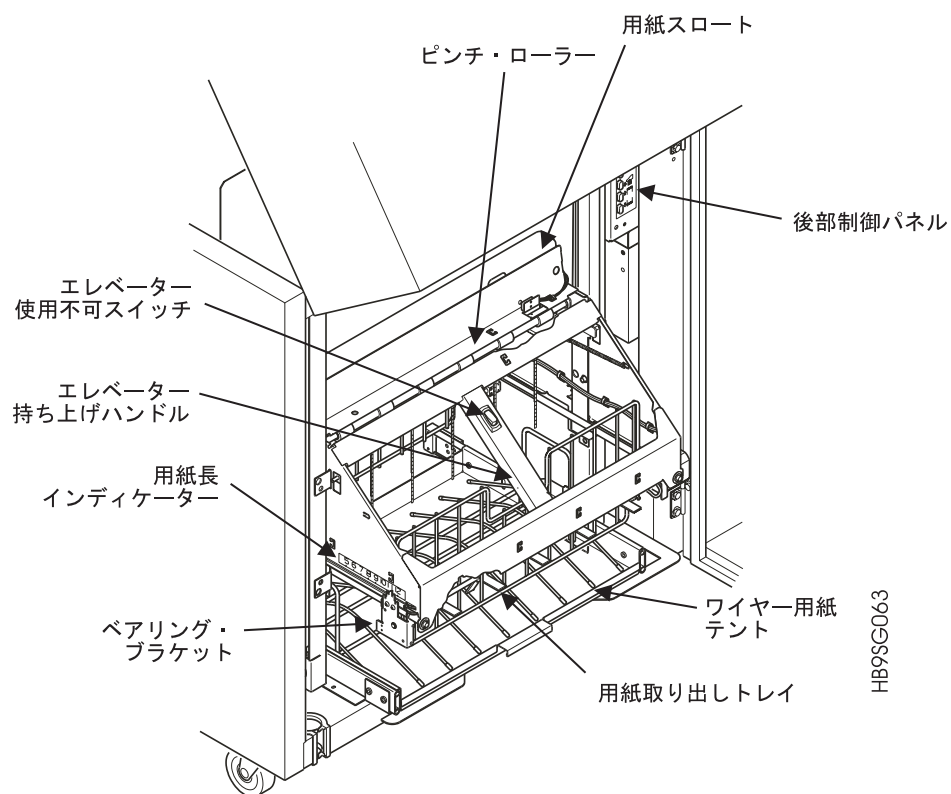


図 56. パワー用紙スタッカー・コンポーネントの位置

パワー用紙スタッカーのセットアップ

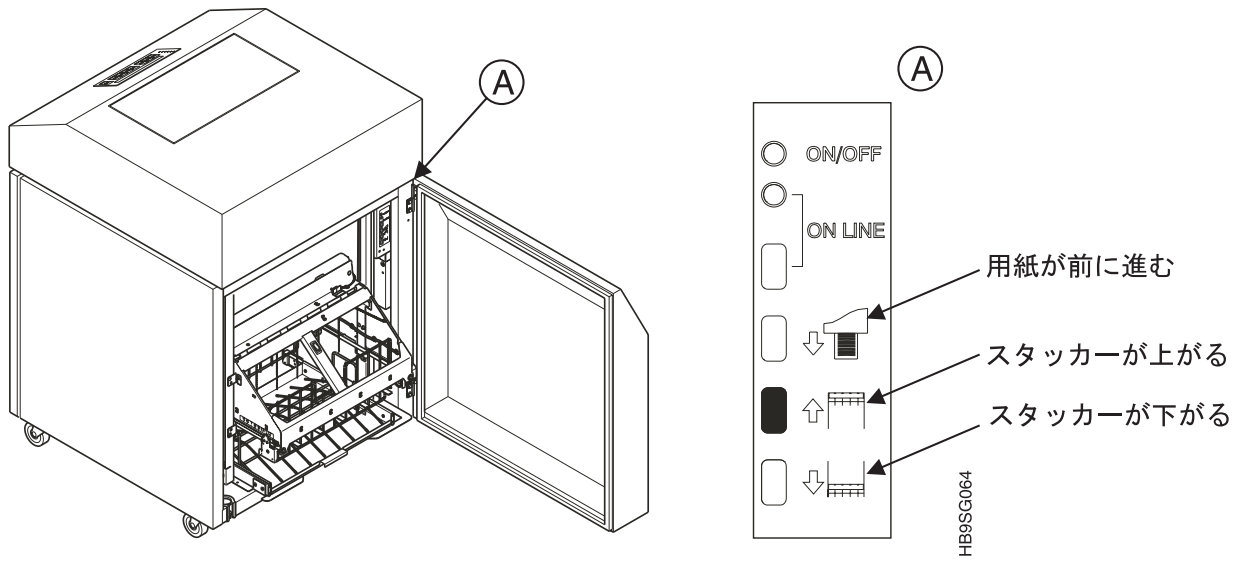


図 57. 後部オペレーター・パネル

1. プリンターの電源をオンにします。
2. 後部オペレーター・パネルを使用して、「ONLINE」を押してプリンターをオンラインにします。
3. エレベーター・リフト・ハンドルを持ち、エレベーター使用不可スイッチを押しながらエレベーターを上限位置まで持ち上げます。

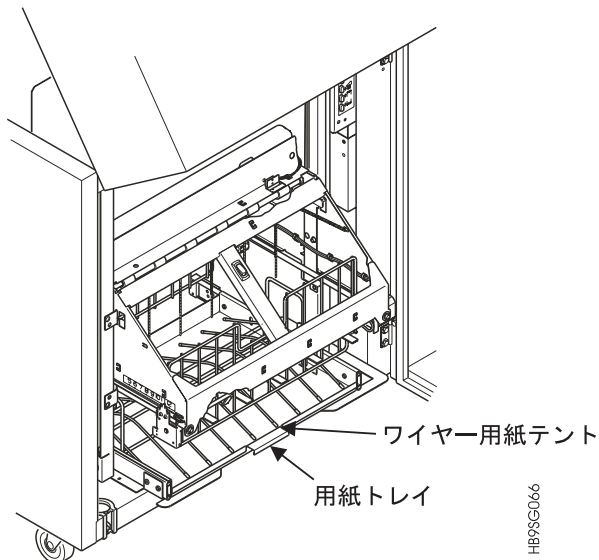


図 58. パワー・スタッカーのコンポーネント

4. スタッカーの底に引き出し用紙トレイにワイヤー用紙 TENT が付けられていることを確認します。

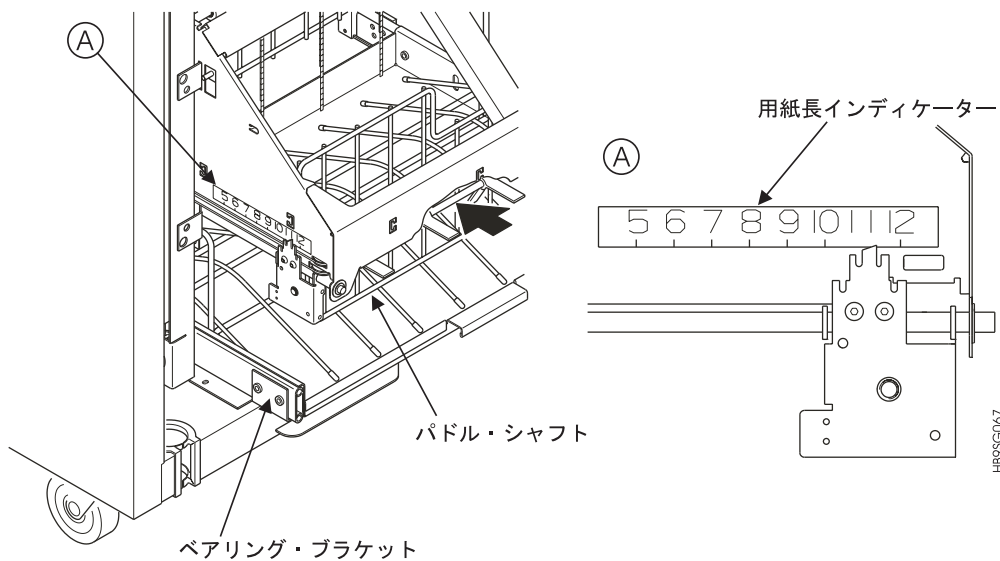


図 59. 用紙長の設定

5. 希望する用紙長 (5 ~ 12 インチの範囲) を次のように設定します。
パドル・シャフトをつかみ、プリンターの前後に向かって押ししたり、引いたりし、ベアリング・ブラケット上のインディケーター・ノッチを用紙長インディケーターと位置合わせすることにより希望する用紙長に設定します。
6. スタッカーを下に押しします。

パワー用紙スタッカーのセットおよび始動

1. 後部オペレーター・パネルを使用して、PAPER ADVANCE キーを押して、用紙がワイヤー・テントに到達し、3 ~ 5 ページ余分になるまで用紙を手で送ります。用紙が用紙スタッカー・スロートをスムーズに通過するようにします。
2. 3 ~ 5 シートの用紙がワイヤー用紙テントの最上部の上にスタックし、用紙が自然な折り返しで置かれるようにします。
3. プリンターのメイン・オペレーター・パネル上で、プリンターが「OFFLINE」と表示します。オペレーター・パネルに「OFFLINE」以外のメッセージが表示された場合は、211 ページの『第 6 章 定期点検および診断』を参照してください。
4. オペレーター・パネル上の **START** キーまたは後部オペレーター・パネル上の **ONLINE** キーを押します。「READY」が LCD 上に表示され、後部オペレーター・パネル上の「ONLINE」がオンになります。スタッカー・フレームは、印刷のための正しい位置に戻ります。
5. 用紙がまだ用紙ガイド間の中央にあることを確認します。
6. 背面のキャビネット・ドアを閉じます。

用紙送りの検査

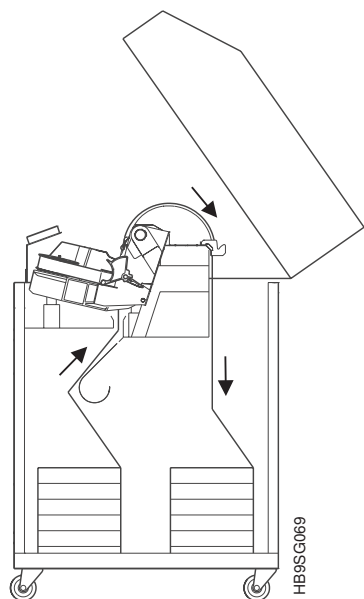


図 60. 用紙送りの検査 (キャビネット・モデル)

キャビネット・モデル:

1. 用紙が正しく送られているか検査します。
2. **Form Feed** キーを数回押して、用紙がトラクターを通り、用紙ガイド・アセンブリーを通過して送られることを確かめます。
3. 用紙がスタック部でもサプライ部で折り畳まれているのと同様に折り畳まれていることを確認します。
4. 用紙の長さが許容する場合は、キャビネットの前部ドアと後部ドアを閉じます。

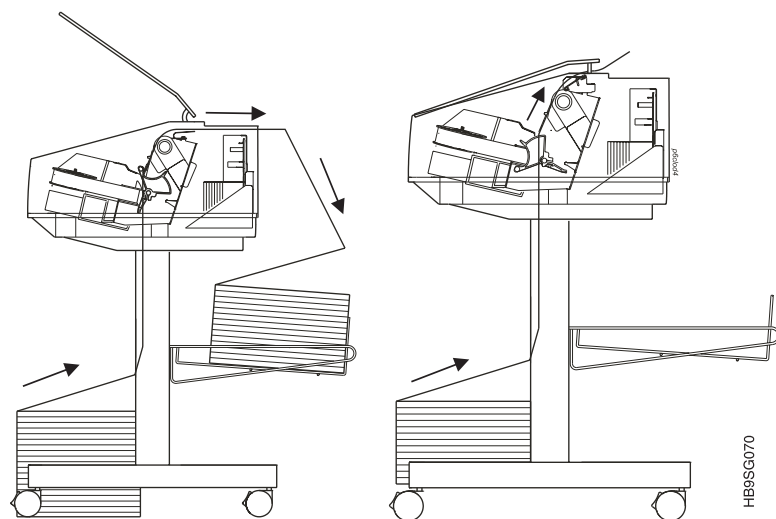


図 61. 用紙送りの検査 (脚柱モデル)

脚柱モデル:

注: 上部出口用紙経路を使用しているときは、用紙をスタックすることはできません。用紙は各印刷ジョブが完了するたびに取り外すことになっています。

- 後部用紙出口の場合: **Form Feed** キーを数回押して、用紙がトラクターを通り、用紙ガイド・アセンブリー上を通過し、キャビネットの後部の用紙出口スロットを通して正しく送られるようにします。用紙がスタック部でもサプライ部で折り畳まれているのと同様に折り畳まれていることを確認します。
- 上部用紙出口の場合: **Form Feed** キーを数回押して、用紙がトラクターを通り、用紙ガイド・アセンブリー上を通過し、用紙出口スロットを通して正しく送られるようにします。

用紙の上端のセット

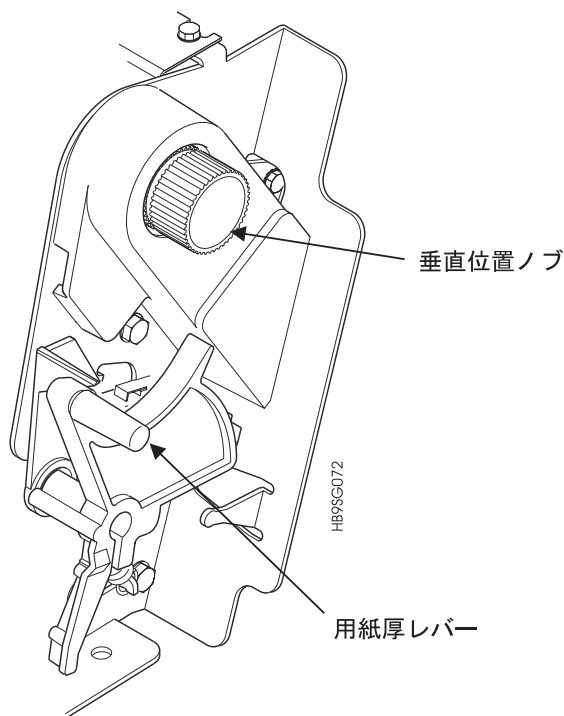


図 62. 用紙厚レバーの持ち上げ

1. 用紙厚レバーをいっぱいを持ち上げます。オペレーター・パネルに「CLOSE PLATEN」メッセージが表示されます。
2. オペレーター・パネルのキーのいずれかを押して、アラームを止めます。

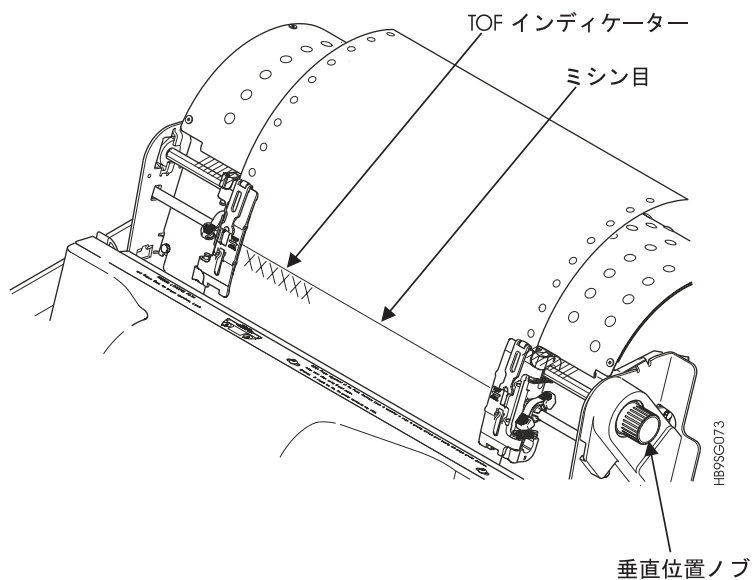


図 63. 最初の印刷行を TOF インディケーターの位置に合わせる

3. TOF インディケーターを見つけます。これは、左トラクター・ドア上にある小さなタブです。
4. 垂直位置ノブを上または下に回し、最初の印刷行の上端を TOF インディケーターとそろえます。印刷品質を最善にするには、用紙の上端をミシン目から 2 分の 1 インチの位置にセットすることを推奨します。

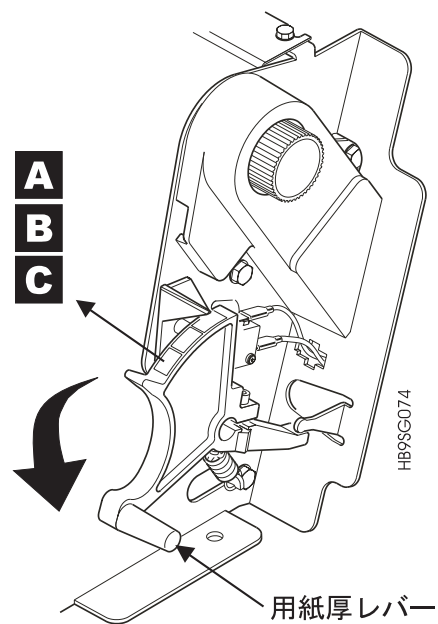


図 64. 用紙厚スケール

5. 用紙厚レバーを下げます。CLOSE PLATEN 障害が自動的にクリアされます。
6. レバーを用紙厚に合わせてセットします。1 枚用紙を使用している場合は、用紙厚レバーをインディケーターの隣に「A」がくるようにセットします (シャトル・カバー上の注を参照)。

注: 用紙厚レバーをきつくセットし過ぎないようにしてください。過度の摩擦は紙詰まり、リボンの損傷につながるリボン詰まり、インク汚れ、あるいは不ぞろいな印刷を生じる可能性があります。

7. 「**Set Top of Form**」を押します。用紙は用紙の上端印刷位置へ下がります。

プリンターのテスト

初期プリンター・テストを実行するには、現行の構成ページを印刷します。

65 ページの『現在の構成の印刷』を参照してください。

構成印刷出力上で、文字の印刷品質を調べます。文字は完全な形で、均一な密度になっている必要があります。テキスト文字が正しい形になっていないか、テストが実行されない場合は、IBM サービス技術員にご連絡ください。

これでプリンターは構成の準備ができました。詳しくは、61 ページの『第 3 章 プリンターの構成』を参照してください。